



社協だより

第93号

# ふれあいひろば

平成16年

9/26

年4回発行

編集発行 社会福祉法人 **新潟市社会福祉協議会**

〒950-0909 新潟市八千代1丁目3番1号 新潟市総合福祉会館内  
☎ (025) 243-4366 ホームページ <http://www1.odn.ne.jp/niiigata-shakyo>  
FAX (025) 243-4376 Eメールアドレス [n-fukusi@par.odn.ne.jp](mailto:n-fukusi@par.odn.ne.jp)

## 平成17年4月1日に合併へ

— 合併協議が終了。合併協定書に調印 —



新潟地域13市町村社会福祉協議会 合併協定調印式

調印後、固い握手を交わす新潟県社協会長並びに13市町村社協会長

新潟市、新津市、白根市、豊栄市、小須戸町、横越町、亀田町、岩室村、西川町、味方村、潟東村、月潟村及び中之口村の13市町村社協は、平成15年度に「新潟地域社会福祉協議会等合併協議会」を設置し、合併後の社協のあり方や事業について協議を行ってきました。

このたび、合併期日を平成17年4月1日とするなど、合併協議会で予定していたすべての協議が終了したことにより、新潟市総合福祉会館において、県社協渡邊会長の立ち会いのもと、13市町村社協の合併調印が行われました。

今後は、実務的な手続きを行い、新市社協の体制づくりや合併後の円滑な運営に向けて、準備をすすめてまいります。

### これまでの経過

- 【平成15年9月18日】  
13市町村社協による合併協議会の初会合を開催
- 【平成16年7月26日】  
第6回合併協議会を開催  
必要な協定項目について協議終了
- 【平成16年9月6日】  
合併協定書・合併契約書に調印

### 今後の予定

- 合併認可申請を所轄庁へ提出
- 合併認可後、新聞等により公告
- 【平成17年4月1日】  
13市町村社協合併

## 新時代の社協へ向けて

新潟市社会福祉協議会  
会長 長谷川 義明  
(新潟地域社協等合併協議会 会長)

平素より市民の皆様の温かいご支援、ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

今夏は7・13水害で被災地の社会福祉協議会が中心となり、ボランティア受け入れ等、現地の支援に力を発揮しました。当会も迅速に職員を派遣し、現地の災害ボランティアセンターの運営並びに支援活動に協力しました。また、多くの市民の皆様からもボランティア活動に参加していただき、改めて感謝申し上げます。

さて、当会にとりまして懸案でありました12市町村社協との合併につきましては、合併協議を終了し、去る9月6日に無事合併調印を終えました。これまでの間、合併に係る協定項目のご審議や各準備等にご協力をいただきました各市町村社協会長さんを始め役員の方々、関係各位に対しまして、改めて感謝を申し上げます。今後は13市町村社協で合意した協定内容に基づき準備をすすめるとともに、合併後は新潟市の目指す分権型政令指定都市への移行に合わせ、社協の理念である「市民の参加による福祉のまちづくり」を基本に、各地域の特色を生かした地域福祉の推進に向け、市民の皆様からのご意見やご協力をいただきながら、新しい時代の社協を創りあげていきたいと考えております。今後とも関係各位のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

# 7・13水害 新潟市からも応援が続々と

## がんばって!! ニイガタ!



梅雨前線の活発な活動に伴い、7月13日から県内各地で豪雨による大規模な災害が発生し、死者15名、家屋の全半壊等166棟、家屋の床上床下浸水等24,000棟弱にもものぼる甚大な被害をもたらしました。

こうした中で、三条市・中之島町他5市町には、地元の社協をはじめ、行政や関係機関・ボランティア等による「協働型」の災害ボランティアセンターが設置され、住民の緊急ニーズの把握と25日間で延べ44,000人のボランティアへの対応に当たりました。

当会では、平成14年度に作成した「救援ボランティア対応マニュアル」を踏まえて、新潟市内から400名近い個人ボランティアを登録のうえ派遣 コーディネーターとして職員を派遣 新潟市からボランティアを送迎するバスの手配 現地で使用する自転車の手配や輸送等行政並びに民間企業に依頼するなどの後方支援や連絡調整を行いました。

また、大勢の市民の皆様から被災者への義援金・衣類や日用雑貨等の物資・励ましの声援等熱い思いをたくさんいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

7・13水害の教訓を糧に、新潟での災害に備えたネットワークの推進や救援ボランティアセンターの体制づくりを進めていきます。

◆新潟県梅雨前線豪雨被害義援金に、市民の皆様等から総額 633,593 円 (8月末日現在)もの寄附金が寄せられました。  
◆この義援金は、新潟県共同募金会を通じて被災地へ送らせていただきます。



活動を終え、三条市災害ボランティアセンターへ戻ってきたボランティアの皆さん

### 現場体験エピソード

- ・「コーディネーターさんご苦労さまです。」作業を終え、疲れて戻ってきたボランティアからの笑顔の言葉でした。温かい心に触れた思いでした。
- ・ボランティアに伺った被災者宅で、「人手がなく困っていたところを来ていただいてありがとうございました。どちらから来られましたか。」と聞かれ、「新潟からです。」と答えました。すると、「私も新潟地震の時に水を抱えて新潟まで駆けつけました。」と明るい笑顔で言われました。「困っているときは、お互い様」と感じました。
- ・依頼者宅への再確認の電話・・・「待っていますから・・・ずーっと待っていますから」と悲痛な声。本当に切ない思いを感じました。「これから行くから大丈夫。待っていてください!」と思わず言ってしまいました。
- ・ボランティア活動中、被災者宅で一緒にお昼を食べさせていただく機会がありました。自分が被災したのに、その状況をわかりやすく楽しげに我々に話ってくれました。被災者の方の思いに感謝し、「人間の強さ」を感じました。



現地ではボランティアが大活躍

人の絆の素晴らしさ  
ボランティアセンターからの要請があり、災害救援ボランティア講座での研修が少しでも役立てばと、7月15日に早速見附市へと向かいました。現地では、あまりの被害の大きさにびっくりしながらも、お互いに無言のまま作業を続けました。  
昼食を取りながら被災者の方と会話ができました。「自分達がこんな被害に遭うなんて思ってもいなかった。献身的に作業を続けられるボランティアさんを目のあたりにして、今回学業の都合で帰って来れなかった孫に、人の心のありがたさとボランティア(奉仕)活動の素晴らしさの必要性を教えた」と話されました。高齢である被災者の話に、人の絆の素晴らしさを知ることができました。  
今回の体験で、被災地での車の出入りの規制とその対策  
・ボランティアとニーズを円滑につなぐ訓練されたコーディネーターの配置  
・地理のよくわからない被災地には、携帯電話が必要不可欠  
等、少しでも作業に集中できたり、疲れた心身を休めるため、送迎バスの手配をしていただいた市や社協の方々の対応に感謝したい。  
ボランティア体験者から感想をいただきました。

## 善意のご寄附をありがとうございました

### 寄附金 6月～8月(敬称略)

一般寄附	
〈6月〉	
バドミントンクラブ	20,000円
黒崎山野草の会	14,720円
寺山不動尊火産霊神社、トーア株	13,597円
新潟信用金庫本店信友会ゴルフ部	30,000円
介護老人保健施設 緑樹苑	5,591円
サッポロビール飲料(株)	1,279円
三國コカ・コーラボトリング(株)	3,036円
麒麟ビバレッジ(株)	1,276円
ふるななレディース会	11,000円
押見 清雄	100,000円
新潟野生ラン友の会	11,000円
日軽新潟株従業員一同	32,919円
明るい社会づくり運動 賛助団体ひまわりの会	12,000円
匿名 2件	6,000円
〈7月〉	
友歩会	5,000円
新潟市社交ダンス愛好会	13,427円
石川房子ホールインワン記念祝賀会参加者	141,000円
逢坂 邦雄	100,000円

森 庄市	50,000円
明日の山湯・石山を考える会	101,662円
匿名 3件	12,000円

〈8月〉	
野澤 松四郎	20,000円
東北電力新潟支店グリーンプラザ	57,000円
山口 春治	50,000円
(有)後藤プロダクション	100,000円
匿名 4件	19,000円

香典返し	
〈8月〉	
若杉 イト	1,000,000円

### 寄附物品 6月～8月(敬称略)

〈6月〉	
茨城県茨城町、J A水戸	メロン 20箱
石山 譲一	お菓子 300袋
(有)後藤プロダクション	マジックショー招待券 46枚
株北 興	車椅子 1台
〈7月〉	
山形県中山町、J Aやまがた北部営農センター果樹部会	ブラム 20箱

## 第24回新潟市障害者大運動会盛大に開催

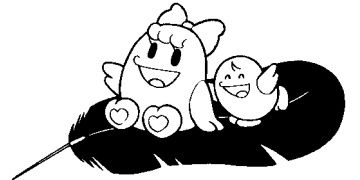
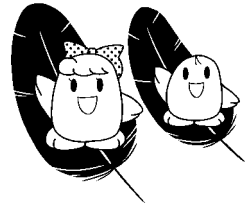
去る9月5日(日)、第24回新潟市障害者大運動会が市体育館で開催されました。

現在の新潟市としては、最後の運動会となりましたが、約1,500人の参加者が、楽しい交流の時間を過ごしました。

合併後の来年は、もっと大勢の方が参加し、楽しめる企画を準備していきます。是非みんなでお会いしましょう。

# 赤い羽根共同募金にご協力を！

赤い羽根共同募金

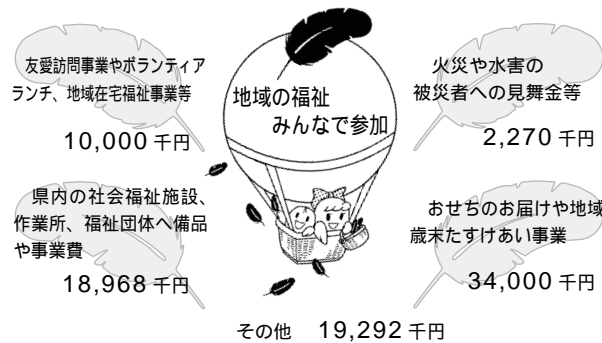


今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金が始まります。

赤い羽根共同募金は、国民のたすけあい運動として昭和22年に始まり、今年で58回目を迎えます。街頭で、ご家庭で、職場で、学校等で、その立場、立場で、ご協力をお願いいたします。

10月1日～12月31日

## お寄せいただいた募金は、このように役立てられます



共同募金はいつでも、どこでも参加できるボランティア活動です。

**16年度目標額**

- 一般募金 50,530,000円
- 歳末たすけあい募金 34,000,000円

**一般募金**

- 戸別募金 自治・町内会を通じて市内全世帯に
- 街頭募金 10月の初旬に街頭で
- 法人募金 市内の企業・法人等に
- 大口募金 医療機関等に
- 学校募金 保育園・幼稚園から小・中・高校生まで
- 職域募金 職場を通じて職員の方に

個人や企業が「共同募金」に寄附した場合、税制上の優遇処置が受けられます。

## 歳末慰問金の廃止 地域福祉活動に重点配分

今年度から全国的に示された「歳末たすけあい運動実施要項」の趣旨を受け、従来の事業を見直し、「在宅重度心身障害者や福祉施設入・通所者、寝たきり高齢者への慰問金」を廃止いたします。

配分金については、地域福祉推進や地域での交流に重点を置き、自治会主体や福祉施設主体の歳末期間に実施する「福祉の集い」や「世代交流お楽しみ会」などの事業に配分いたします。

ぜひ、この配分金を有効に活用され、地域とのふれあい交流の機会にしていいただければありがたいです。

## 全市一斉に友愛活動を 歳末友愛訪問・おせち料理のお届け

皆さんに元気で明るい年を迎えていただこうと、今年も年末に日頃、定期的に友愛訪問を行っている世帯へおせち料理をお届けいたします。

この活動は、自主的なボランティア活動として行われている訪問活動であり、全地域に拡がることを願っています。

この年末のおせち料理のお届けにより、今後友愛訪問活動に取り組みたいと考えている地域がありましたら、早めにご連絡ください。

詳細については、ご説明にお伺いいたします。

## 歳末たすけあい事業の実施

### 自治会や福祉団体が主体となる事業

小学校区の範囲で、地域住民の様々な世代がふれあう「世代交流お楽しみ会」

5つの自治会で協力して、福祉についての懇談を行う「福祉の集い」



歳末お楽しみ会

### 福祉施設が主体となる事業

福祉施設を中心として福祉に関する講演を行う「福祉講演会」

地域の独居のお年寄りの参加も得て実施する「ふれあい昼食会」

必ず地域住民の参加が必要です

上記の例のような事業が助成の対象となりますが、事前の申請が必要です。(10月末日まで)事業を計画する際は、市社協までお問い合わせください。

## よりよい社協活動を目指して 社協活動ガイドラインについて

市社会福祉協議会は「福祉のまちづくり」を目指して活動してまいりますが、具体的な地域福祉活動は主に自治・町内会が担っています。

しかし、地域福祉活動についての理解は地域によって様々で、今後その理解をさらに深め、地域福祉活動をより身近でわかりやすいものにする必要があります。

市社協では、望ましい地域福祉活動の事例(ガイドライン)を策定し、地区社協等を中心に支会など地域に Outreach、説明を行っております。現在まで19回の説明会を行ってまいりましたが、未実施の地域は市社協までお問い合わせください。

## 地区社協

### 活動紹介シリーズ

今回は黒崎、坂井輪の2地区です。今回は中、西、東地区にバトンタッチします。



2

黒崎地区社会福祉協議会

ひとり暮らしであったり、閉じこもりがちに暮らしている高齢者もいるのではないだろうか?このような高齢者に、仲間や地域の人々との交流の中で、生きがいをもつて生活していくよりどころを作ろうと、当地区では平成十一年から「ふれあい・いきいきサロン」の取り組みを始めた。

「いきいきサロン」は、地域の集会所が拠点となっており、参加している高齢者は決してお客様ではなく、参加者とボランティアが協働で内容を決め運営していく仲間づくりの活動です。当初二ヶ所でスタートしたサロンですが、現在は十一ヶ所まで増えました。農村部・住宅地・商業地それぞれの地域に応じた内容で活動が展開され、平成十五年度は約四千人の参加がありました。

今後は、地区内全域でサロン活動が開催されることを目指しています。

### 坂井輪地区社会福祉協議会

当地区では、ひとり暮らしの高齢者の方に対して「ごみ出し」を含めた日常生活にどのような支援ができるのか、大きな課題になっておりました。

そこで、坂井輪地区福祉事業推進委員会(地区社協の諮問に当たる常設の委員会)に、調査検討を依頼しました。

平成十四年十一月中旬に、ひとり暮らしの高齢者の実情を把握するため「高齢者の日常生活に関するアンケート調査」を実施しました。調査対

この調査を基に、高齢者の方にとりどのような日常生活支援ができるのか、また、坂井輪独自の支援体制ができるのか、当委員会を延べ十回、理事会を二回開催して色々な面から検討してきました。

その結果、現段階では「高齢者の日常生活支援」を実施することは難しいことから、今後議論する必要があるとの結論に至りました。

(1) 全く生活に困っていない 503人 (39.5%)

(2) 日常生活に困っている 「いつも」「時々」を含む

除雪	536人 (44.4%)
ごみ出し	407人 (33.8%)
買物	359人 (29.8%)
除草	341人 (28.3%)
通院	274人 (22.7%)
家具の保全	264人 (21.9%)
孤独	235人 (19.5%)

配布数1,498通、回収1,278通

象は七十歳以上の独居高齢者及び八十歳以上の高齢者世帯。小学校区ごとに民生委員が訪問し、配布・回収しました。

調査結果は次のとおりです。



レクリエーションで気分も爽快 いきいきサロン

日時 10月24日(日) AM10:30~PM3:00

会場 万代シティ

台風などの悪天候の場合は、会場を新潟市総合福祉会館に変更します。同日開催。

今年も新潟市民健康福祉まつりの季節がやってきました。10月24日(日)に、万代シティをメイン会場として、ステージイベントなど、盛りだくさんの催し物を用意しております。また、今回は来年合併する新津市・豊栄市・横越町・亀田町・岩室村が参加します。どうぞ皆様でお越しください。

### イベントステージ



新潟中央高校ダンス部

他にも

- 越後風流獅子(新津市)
  - 神楽舞(岩室村)
  - ロシア民族舞踊
  - アニマルマジック&バルーンアート
- など、楽しいステージ目白押し!



ピアノ&ボーカルユニット  
【ma】スペシャルミニライブ

### 地域在宅福祉活動の紹介

写真パネルコーナーやパンフレットの配布。高齢者や在宅障害者の手作り作品や地域の特産品の展示販売等。

### 一評ショップ

わたあめ、焼きそば、おでん、アクセサリなどの販売や、ボランティアグループの活動紹介。

### お茶席

身障連茶道部による、お茶のサービス。

### その他のイベント

- フリスビードッグ&犬のしつけ教室
- 見てさわって救急体験コーナー
- ブロック王国・おもしろ自転車ひろば
- 国際ビューティーモード専門学校の学生によるビューティーイベント

### 健康ひろば

骨密度を測定する「骨検診コーナー」や、お持ちいただいた体温計やヘルスメーターなどの精度を基準器で確認する「計量検査コーナー」など、健康についての楽しいコーナーがいっぱい!他にも、「相談コーナー」「栄養コーナー」「体験コーナー」などがあります。

### 福祉手作りバザール

市内外の福祉施設・福祉団体の活動紹介や製作品の販売

青りんごの作業所(豊栄市)	のぎくの家(横越町)	石山福祉作業所
わかばの家(亀田町)	福祉作業所大樹	福祉作業所つばさ
ワークセンター日和山	さんろーど	あすなる福祉作業所
ワークセンター日和山川端分場	にいがた骨髄バンクを育てる会	ふれんど・びあ
もぐら工房	新潟万代ライオンズクラブ	焙煎コーヒー温
ポプラの家	あさひ共同作業所	竹尾福祉作業所
ほがらか福祉園	つくし工房	和(やわらぎ)工房
しろやま作業所	あどばんす	ファミリー作業所
のんびーり青山	福祉作業所あおぞら	ふれあいの家
のんびーりサックス	ワークショップロード	十字園・青松ワークス
ワークセンターふじみ	市視覚障害者福祉協会	いずみ福祉園
ワークセンターふじみ大山台分場	新大附属養護学校高等部	青山福祉作業所

## 映画のつどい

期間 10月28日(木)~10月30日(土)

場所:新潟市総合福祉会館 1F 視聴覚室

当日、会館の駐車場は混雑しますので、公共の交通機関をご利用願います。

上映協力:新潟・市民映画館 シネ・ウインド  
新潟要約筆記サークル

耳の不自由な方へ

各作品には、字幕又は要約筆記を用意しております。難聴の方には、赤外線補聴システムを用意してあります。

今回の映画のつどいも、幅広い年齢の方々に楽しんでいただける上映作品がそろいました。ラインナップを紹介しましょう。

まずは、子どもから大人まで、みんな大好き、ディズニーアニメ作品『プーさんとはちみつ』『ミッキー・マウスと豆の木』。次に、今最も注目を集める人気俳優、妻夫木聡主演『さよなら、クロ』。まだまだあります~佐渡を舞台にした、おなじみ『男はつらいよ~旅と女と寅次郎~』。そして、“子どもパワー”全開!!『自転車』の5本です。皆さん、新潟市総合福祉会館で、大いに笑い、大いに感動しましょう。**入場は無料です。**

### 【福祉美術展】

保育園や障害者施設、救護施設、高齢者施設の作品を展示します。

日時 10/24(日)~10/31(日)  
(10/25(月)は休館日のため休み)

場所 新潟市総合福祉会館  
1階 エントランスホール



### プーさんとはちみつ



大好物のはちみつを食べ過ぎたプーさんはラビットの家の出口につっかえてしまいます。

### さよなら、クロ



12年間の生涯を学校で過ごした犬と、生徒や職員たちの心の交流を温かく描いた感動作。

### 男はつらいよ 「旅と女と寅次郎」



ひょんなことから、演歌の女王“京はるみ”と佐渡を旅することになった寅さん。彼女は寅さんの気ままな旅暮らしに憧れるが・・・

### 上映日程

10/28(木)	10/29(金)	10/30(土)
		9:30-11:15 男はつらいよ
		11:35-12:45 プーさんとはちみつ ミッキー・マウスと豆の木
13:10-14:20 プーさんとはちみつ ミッキー・マウスと豆の木	13:10-13:40 自転車	13:05-13:35 自転車
14:40-15:10 自転車	14:00-15:10 プーさんとはちみつ ミッキー・マウスと豆の木	13:55-15:05 プーさんとはちみつ ミッキー・マウスと豆の木
15:30-17:15 男はつらいよ	15:30-17:20 さよなら、クロ	15:25-17:10 男はつらいよ
17:35-18:05 自転車	17:40-18:10 自転車	17:30-19:20 さよなら、クロ
18:25-20:15 さよなら、クロ	18:30-20:15 男はつらいよ	

**お問い合わせ先**

新潟市社会福祉協議会  
〒950-0909 新潟市八千代1-3-1 新潟市総合福祉会館内  
TEL 243-4366 FAX 243-4376  
URL <http://www1.odn.ne.jp/niigata-shakyo>  
Eメール [n-fukusi@par.odn.ne.jp](mailto:n-fukusi@par.odn.ne.jp)  
ボランティアセンター  
TEL 243-4370 FAX 248-7180  
Eメール [nc-vorasen@ams.odn.ne.jp](mailto:nc-vorasen@ams.odn.ne.jp)  
心配ごと相談所 TEL 243-4369  
権利擁護事業 TEL 243-4416